

佐野市学校等屋内運動場エアコン設置事業
審査講評

佐野市学校等屋内運動場エアコン設置事業者選定評価委員会

令和7年8月8日

佐野市学校等屋内運動場エアコン設置事業者選定評価委員会（以下「選定評価委員会」という。）は、佐野市学校等屋内運動場エアコン設置事業（以下「本事業」という。）に関して、公募型プロポーザル方式により事業者を募集し、提出された提案内容の審査を行いましたので、審査結果及び審査講評をここに報告します。

令和7年8月8日

佐野市学校等屋内運動場エアコン設置事業者選定評価委員会

委員長	室 恵子
副委員長	川村 大
委員	戸室 正明
	舘野 道明
	毛塚 英夫
	武富 健二
	岡部 悦郎

目 次

第1 選定評価委員会の構成	1
1 選定評価委員会の設置目的	1
2 審査体制	1
3 選定評価委員会の審査経緯	1
第2 審査の方法	1
第3 審査結果	2
1 参加資格審査	2
2 技術提案	2
3 最優秀提案の特定・優先交渉権者の選定	2
第3 審査講評	3
1 総評	3
2 選定委員会からの意見・要望	3

第1 選定評価委員会の構成

1 選定評価委員会の設置目的

佐野市（以下「市」という。）は、最優秀提案の特定において、応募者の提案を厳正かつ公正に審査し、評価するため、学識経験者の外部委員1名及び市の職員6名から構成する選定評価委員会を設置した。

2 審査体制

選定評価委員会の委員は以下のとおりである。

選定評価委員会の委員一覧（順不同・敬称略）

役職	氏名	所 属 等
委 員 長	室 恵子	足利大学 工学部 創生工学科 建築・土木分野 教授
副 委 員 長	川村 大	佐野市 教育部長
委 員	戸室 正明	佐野市 教育部 学校適正配置課長
委 員	舘野 道明	佐野市 教育部 学校教育課長
委 員	毛塚 英夫	佐野市 都市建設部 建築住宅課長
委 員	武富 健二	佐野市 都市建設部 建築指導課長
委 員	岡部 悦郎	佐野市 技術センター部 管理課

3 選定評価委員会の審査経緯

選定評価委員会の開催日及び主な議事は、以下のとおりである。

	開催日	議題
第1回	令和7年4月25日	(1) 佐野市学校等屋内運動場エアコン設置事業について (2) 評価委員会スケジュール（案）について (3) 募集要項（案）及び要求水準書（案）について
第2回	令和7年6月10日	(1) 経過報告について (2) 参加資格審査結果について (3) 評価基準（案）について (4) 今後のスケジュール（案）について
第3回	令和7年7月22日	(1) 提案内容に係るプレゼンテーション及び質疑応答 (2) 採点に係る意見交換 (3) 技術提案書審査の集計結果について

第2 審査の方法

応募者から提出された技術提案書に対し、資格要件、要求水準への適合、技術評価に関する提案及び価格に関する提案を総合的に評価することにより審査を行う。

選定評価委員会は、提案内容の審査を行い、最優秀提案を特定し、優先交渉権者を選定する。市は、選定評価委員会による審査結果を踏まえ、優先交渉権者との契約協議を進める。

第3 審査結果

1 参加資格審査

参加資格審査において、1 者から参加表明書及び参加資格確認項目等の提出があり、募集要項に示す参加資格要件を満たしていることを確認した。

2 技術提案

参加表明者から技術提案書等の提出を受け、提案内容が募集要項及び要求水準書の要件を満たしていること及び提案価格が市の設定した提案上限価格以下であることを確認した上で、選定評価委員会にて、提案内容に係るプレゼンテーション及び質疑応答を実施し、審査を行った。

結果については、以下のとおり。

技術評価・価格評価の総得点結果表

大項目	中項目	配点	A者得点
技術評価	業務遂行能力	10	8.39
	地域活性化	10	6.79
	スケジュール管理	10	4.29
	業務の品質	20	17.86
技術評価点小計		50	37.33
価格評価	価格評価点 50 点×(最低提案金額 /当該提案金額)	50	50
合 計		100	87.33

3 最優秀提案の特定・優先交渉権者の選定

募集要項に基づき、応募者が1 者のみの場合については、技術評価点の合計が 30 点以上の者を最優秀提案として特定することとしているため、審査結果より、選定評価委員会は参加表明者である下記の事業者の提案を最優秀提案として特定し、優先交渉権者として選定した。

事業者名：飯塚設備工業株式会社

提案価格：1, 200, 000, 000円（税抜）

第4 審査講評

1 総評

選定評価委員会は、先に公表した募集要項及び要求水準書等に基づき厳正かつ公正な審査を行い、A者の提案を最優秀提案として特定した。

A者の提案は学校等の屋内運動場 24 施設を多拠点同時に設計及び施工の実施という本事業の特色を考慮し、施工業務責任者、設計業務責任者及び施工担当者を明確に配置している。業務フローについても各段階での業務ポイントを詳細に検討している提案となっていた。地域経済やインフラ強靱化に貢献する地元企業への発注や技術レベルの底上げについて提案者の想いも質疑応答時に伝わる提案であった。

設計及び施工業務の具体的な提案について、要求水準書以上の最新高効率機器、トップランナー変圧器、児童・生徒に対するセキュリティや安全対策、品質管理の標準化等の提案があり、高評価に繋がった。安心安全で快適な運動環境を整えた学校施設の整備・創出の実現に注力していただきたい。

設計施工一括契約という佐野市にとって比較的事例の少ない事業となるが、学校や市と十分協議し、提案内容の再検討や具体化に取り組み、本事業の円滑な遂行を要望する。

最後に、選定評価委員会として、参加いただいた応募者に対して本事業の目的の実現に向けた努力に対して敬意を表すとともに、深く感謝を申し上げる。

2 選定評価委員会からの意見・要望

優先交渉権者に対して

- ・プレゼンテーション時の質疑の中で回答されたトップランナー変圧器や最新高効率機器については、確実に設置してもらいたい。
- ・スケジュールについて、空調機種別で早期に設計が完了するものから工事に着手するような内容になっていたが、先行発注、部分承認による使用開始など業務期間中に工夫してもらいたい。
- ・空調機器について、屋内運動場という空間への具体的な室内機種やメンテナンス提案等が明示されており、具体的に検討している印象であった。提案内容の実現に向けてよく設計時に協議してもらいたい。
- ・地元企業への発注について、まだ漠然としていたので、今後の協議において明示してもらいたい。
- ・提案価格内において確実に履行してもらいたい。

全体的にはよく検討された提案書になっている。特に設計及び施工業務の提案について、具体的な内容の記載があり、熱意が伝わる内容であった。